



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 三洋化成工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）樋口 章憲
問合せ先責任者 （役職名）取締役執行役員事務本部長 （氏名）西村 健一 TEL 075-541-4312
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期第1四半期	38,914	△12.2	704	△63.1	2,842	△33.3	2,960	16.7
2023年3月期第1四半期	44,336	16.5	1,910	△37.9	4,259	18.9	2,536	15.6

（注）包括利益 2024年3月期第1四半期 3,787百万円 （△5.0％） 2023年3月期第1四半期 3,986百万円 （116.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	134.13	—
2023年3月期第1四半期	115.00	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2024年3月期第1四半期	202,009	150,720	73.2	6,697.14
2023年3月期	202,182	148,994	72.2	6,617.11

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 147,833百万円 2023年3月期 146,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2024年3月期	—				
2024年3月期（予想）		85.00	—	85.00	170.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	79,000	△10.7	1,200	△68.5	3,500	△52.5	3,000	△36.4	135.91
通期	160,000	△8.6	5,000	△38.5	6,000	△39.5	4,000	△29.6	181.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 連結業績予想の修正については、本日（2023年8月4日）公表いたしました「2024年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	23,534,752株	2023年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,460,630株	2023年3月期	1,460,503株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	22,074,202株	2023年3月期1Q	22,059,325株

(注)取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	12
3. 補足情報	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行したことで、経済活動は正常化に向かい、個人消費や輸出に持ち直しの動きが見られましたが、半導体需要の循環的な落ち込みや世界的な設備投資意欲の減退など依然として厳しい状況となりました。世界経済は、米欧は金融引き締めにより景気減速傾向にあり、中国は景気回復に力強さを欠いている中、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による資源エネルギー価格の高止まり・物価上昇など、先行き不透明な状況にあります。

化学業界におきましては、為替相場は米欧の長期的な金融引き締め観測から円安方向に推移し、また原油価格は世界的な景気の鈍化と供給不安から価格上昇下落双方の思惑が交錯するなど、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第1四半期連結累計期間の売上高は、販売量の減少などにより389億1千4百万円(前年同期比12.2%減)となりました。利益面では、販売量の減少などにより営業利益は7億4百万円(前年同期比63.1%減)、経常利益は28億4千2百万円(前年同期比33.3%減)、投資有価証券売却益の計上等により親会社株主に帰属する四半期純利益は29億6千万円(前年同期比16.7%増)となりました。

1) 全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	44,336	38,914	△5,421	△12.2%	174,973
営業利益	1,910	704	△1,205	△63.1%	8,123
経常利益	4,259	2,842	△1,417	△33.3%	9,918
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,536	2,960	423	16.7%	5,684
1株当たり四半期(当期)純利益	115.00円	134.13円	19.13円	16.6%	257.57円
ROA(総資産経常利益率)	8.3%	5.6%	—	△2.7ポイント	4.9%
ROE(自己資本当期純利益率)	7.0%	8.1%	—	1.1ポイント	3.9%
為替(\$、元)	\$=¥129.73 元=¥19.60	\$=¥137.50 元=¥19.57	¥7.77 ¥△0.03		\$=¥135.51 元=¥19.75
ナフサ価格	86,200円/k1	67,600円/k1	△18,600円/k1		76,600円/k1

(注)四半期のROA及びROEは、年換算しております。

2) セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	15,124	106	11,278	△586	△3,845	△693	57,068	23
石油・輸送機	11,526	650	11,862	392	335	△258	48,279	2,936
プラスチック・繊維	7,126	790	6,287	591	△839	△198	28,177	2,783
情報・電気電子	5,938	617	5,864	523	△73	△93	23,163	2,507
環境・住設	4,620	116	3,622	130	△998	14	18,284	1,373

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、ヘアケア製品用界面活性剤が順調に推移しましたが、ポリエチレングリコールが国内外ともに市況が低迷し需要が大きく減少したため、売上高は減少しました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂が日本・中国含むアジア全体で販売数量が減少し、原材料・ユーティリティ価格上昇に伴う販売価格改定を実施したものの、売上高は大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は112億7千8百万円（前年同期比25.4%減）、営業損失は5億8千6百万円（前年同期は1億6百万円の営業利益）となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料、自動車内装表皮材用ウレタンビーズは国内が回復基調にあるものの、潤滑油添加剤の需要が低調であったため、売上高は横ばいとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は118億6千2百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は3億9千2百万円（前年同期比39.6%減）となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤が電子部品需要低迷のため低調となり、塗料コーティング用薬剤・添加剤も中国向け需要が減少し売上高は減少しました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤が順調に売り上げを伸ばしましたがタイヤコード糸等の製造時に使用される油剤の需要が減少し売上高は低調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は62億8千7百万円（前年同期比11.8%減）、営業利益は5億9千1百万円（前年同期比25.1%減）となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、トナー関連材料の需要が減少したものの、原料価格高騰等による価格改定により売上高は増加しました。

電気電子産業関連分野は、半導体市場の減速に伴い、関連材料の売り上げが減少しました。またアルミ電解コンデンサ用電解液も低調となり売上高は減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は58億6千4百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は5億2千3百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤用のカチオンモノマーの需要が低迷したため、売上高は低調に推移しました。

住設産業関連分野は、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料及び建築シーラント用原料の販売が巣ごもり需要の一巡により減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は36億2千2百万円（前年同期比21.6%減）、営業利益は1億3千万円（前年同期比12.2%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて1億7千2百万円減少し、2,020億9百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて17億2千5百万円増加し、1,507億2千万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から1.0ポイント増加し、73.2%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末残高と比較し6億1千万円増加（前年同期は15億1千5百万円増加）し、176億5千3百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、27億6千9百万円（前年同期は53億6百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益43億3千3百万円、減価償却費26億7千5百万円、売上債権の減少14億5千9百万円などによる資金の増加が、仕入債務の減少9億2百万円、法人税等の支払額12億8千6百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、7億3千2百万円（前年同期は29億6千4百万円の減少）となりました。これは、固定資産の取得による支出17億1千8百万円、その他8億5千1百万円などによる資金の減少が、投資有価証券売却による収入17億6千4百万円などによる資金の増加を上回ったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、17億7千7百万円（前年同期は17億5千1百万円の減少）となりました。これは配当金の支払額18億5千2百万円による資金の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計業績の状況から、2023年5月12日に公表した連結業績予想を下回る見通しとなったため、次の通り連結業績予想を修正しております。

(第2四半期連結累計期間)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回（5/12）発表予想（A）	88,000	4,500	5,000	3,000	135.90
今回修正予想（B）	79,000	1,200	3,500	3,000	135.91
増減額（B－A）	△9,000	△3,300	△1,500	－	
増減率（％）	(△10.2)	(△73.3)	(△30.0)	－	
前年同期実績	88,439	3,807	7,368	4,719	213.90

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回（5/12）発表予想（A）	180,000	10,000	11,000	6,500	294.46
今回修正予想（B）	160,000	5,000	6,000	4,000	181.21
増減額（B－A）	△20,000	△5,000	△5,000	△2,500	
増減率（％）	(△11.1)	(△50.0)	(△45.5)	(△38.5)	
前期実績（2023年3月期）	174,973	8,123	9,918	5,684	257.57

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,114	17,731
受取手形及び売掛金	45,326	44,346
電子記録債権	917	701
商品及び製品	20,123	18,913
半製品	4,986	5,503
仕掛品	5	365
原材料及び貯蔵品	7,233	7,120
その他	2,080	2,148
貸倒引当金	△464	△469
流動資産合計	97,324	96,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,306	19,330
機械装置及び運搬具（純額）	27,144	26,696
土地	8,879	8,890
建設仮勘定	1,435	1,373
その他（純額）	3,024	2,959
有形固定資産合計	59,791	59,250
無形固定資産		
ソフトウェア	1,170	6,883
その他	6,707	1,639
無形固定資産合計	7,877	8,522
投資その他の資産		
投資有価証券	27,575	27,935
長期貸付金	4,145	4,374
繰延税金資産	350	390
退職給付に係る資産	2,085	2,097
その他	3,064	3,112
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	37,188	37,877
固定資産合計	104,857	105,649
資産合計	202,182	202,009

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,555	20,515
電子記録債務	4,535	3,714
短期借入金	7,847	8,223
1年内返済予定の長期借入金	474	486
未払金	5,828	4,576
未払法人税等	1,321	1,060
賞与引当金	1,813	942
役員賞与引当金	88	26
営業外電子記録債務	732	1,019
その他	3,737	4,358
流動負債合計	46,938	44,924
固定負債		
長期借入金	1,909	1,977
繰延税金負債	2,772	2,899
株式報酬引当金	391	360
退職給付に係る負債	53	56
その他	1,123	1,070
固定負債合計	6,249	6,364
負債合計	53,187	51,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	13,270	13,270
利益剰余金	111,762	112,837
自己株式	△5,730	△5,731
株主資本合計	132,353	133,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,816	9,016
為替換算調整勘定	4,579	5,083
退職給付に係る調整累計額	317	305
その他の包括利益累計額合計	13,714	14,405
非支配株主持分	2,927	2,887
純資産合計	148,994	150,720
負債純資産合計	202,182	202,009

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
売上高	44,336	38,914
売上原価	36,262	32,193
売上総利益	8,074	6,721
販売費及び一般管理費	6,163	6,016
営業利益	1,910	704
営業外収益		
受取利息	44	42
受取配当金	322	443
不動産賃貸料	33	34
為替差益	1,761	1,672
持分法による投資利益	219	28
その他	64	32
営業外収益合計	2,446	2,254
営業外費用		
支払利息	18	38
不動産賃貸原価	17	17
その他	61	61
営業外費用合計	96	116
経常利益	4,259	2,842
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,735
受取保険金	3	—
特別利益合計	3	1,735
特別損失		
固定資産除却損	370	244
特別損失合計	370	244
税金等調整前四半期純利益	3,892	4,333
法人税等	1,209	1,270
四半期純利益	2,683	3,062
非支配株主に帰属する四半期純利益	146	101
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,536	2,960

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	2,683	3,062
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109	200
為替換算調整勘定	1,193	537
退職給付に係る調整額	△0	△12
その他の包括利益合計	1,303	724
四半期包括利益	3,986	3,787
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,796	3,652
非支配株主に係る四半期包括利益	189	134

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,892	4,333
減価償却費	2,464	2,675
固定資産除却損	370	244
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,001	△877
退職給付に係る資産負債の増減額（△は減少）	△16	△28
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△93	△62
株式報酬引当金の増減額（△は減少）	△53	△31
受取利息及び受取配当金	△367	△486
支払利息	18	38
持分法による投資損益（△は益）	△219	△28
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△1,735
売上債権の増減額（△は増加）	△1,023	1,459
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,837	873
仕入債務の増減額（△は減少）	4,776	△902
その他	△359	△2,082
小計	6,551	3,388
利息及び配当金の受取額	675	706
利息の支払額	△18	△39
法人税等の支払額	△1,902	△1,286
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,306	2,769
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,023	△1,718
投資有価証券の売却による収入	—	1,764
投資有価証券の取得による支出	△98	—
長期貸付金の回収による収入	0	73
長期貸付けによる支出	△111	—
その他	△731	△851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,964	△732
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	247	302
自己株式の純増減額（△は増加）	△0	△0
配当金の支払額	△1,853	△1,852
非支配株主への配当金の支払額	△100	△175
その他	△44	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,751	△1,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	589	350
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,181	610
現金及び現金同等物の期首残高	18,171	17,042
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	333	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,687	17,653

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

表示方法の変更

従来、四半期連結損益計算書に独立掲記していた「営業外費用」の「棚卸資産廃棄損」は当第1四半期連結会計期間より「売上原価」に含めて表示しております。

これは基幹システムの変更を契機に各事業の業績評価方法を見直したことによるものです。

この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「棚卸資産廃棄損」に表示していた46百万円を「売上原価」として組み替えております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日至2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,124	11,526	7,126	5,938	4,620	44,336	—	44,336
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	27	27	△27	—
計	15,124	11,526	7,126	5,938	4,648	44,364	△27	44,336
セグメント利益又は 損失（△）	106	650	790	617	116	2,281	△371	1,910

(注1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用371百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない新規事業に係る研究開発費であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,278	11,862	6,287	5,864	3,622	38,914	—	38,914
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	25	25	△25	—
計	11,278	11,862	6,287	5,864	3,647	38,940	△25	38,914
セグメント利益又は 損失（△）	△586	392	591	523	130	1,052	△348	704

(注1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用348百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない新規事業に係る研究開発費であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より表示方法の変更を行っております。

なお、表示方法の変更の内容については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（追加情報）」に記載しております。

また、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の数値を用いて作成したものを記載しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,156	2,387	6,731	4,060	44,336	—	44,336
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,586	19	401	222	3,230	△3,230	—
計	33,742	2,407	7,133	4,282	47,566	△3,230	44,336
営業利益(又は営業損失)	1,466	14	299	107	1,887	22	1,910

当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	28,363	2,498	5,431	2,620	38,914	—	38,914
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,272	—	597	165	3,035	△3,035	—
計	30,636	2,498	6,028	2,786	41,950	△3,035	38,914
営業利益(又は営業損失)	834	△28	△3	△190	612	92	704

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	16,283	(9,586)	2,919	1,507	20,710
II 連結売上高	—	—	—	—	44,336
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	36.7	(21.6)	6.6	3.4	46.7

当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	12,939	(6,984)	2,822	987	16,749
II 連結売上高	—	—	—	—	38,914
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	33.2	(17.9)	7.3	2.5	43.0

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2022年4月～6月)	第2四半期 (2022年7月～9月)	第3四半期 (2022年10月～12月)	第4四半期 (2023年1月～3月)	累計 2023年3月期
売上高	44,336	44,103	45,744	40,789	174,973
営業利益	1,910	1,897	2,679	1,636	8,123
経常利益	4,259	3,108	1,531	1,019	9,918
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,536	2,182	1,564	△599	5,684
四半期包括利益又は 包括利益	3,986	2,341	230	△832	5,725

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2023年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期(1Q)比	前四半期(4Q)比
売上高	38,914	△12.2	△4.6
営業利益	704	△63.1	△56.9
経常利益	2,842	△33.3	178.9
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,960	16.7	—
四半期包括利益又は 包括利益	3,787	△5.0	—